



〒470-0162

愛知県愛知郡東郷町春木白土1-242

株式会社喜多村

営業部 ニュースレター係

**まだ間に合います！**

## ECHA PFAS制限提案に対する パブリック・コメント提出のお願い

EUのPFAS制限提案に対し、日本から多数のパブリックコメントが提出されています。ご協力頂いた皆さま、誠にありがとうございました。

国内外の企業及び団体からPTFEはじめフルオロポリマー等を免除対象とするよう要望を出してきましたが、予防原則の観点で、PFAS全体を規制するというECHAの方針は変わりそうにありません。このままではKT/KTLユーザーの全ての用途が対象になり、将来的にEU圏の上市ができなくなる可能性があります。

パブリック・コメント未提出の皆さまに再度のお願いです。今回、一次締め切り（2023年5月中旬）および二次締め切り（2023年7月中旬）が撤廃されています。ECHAはできるだけ早い提出を推奨してはいますが、2023年9月22日の最終締め切りまでに提出すれば間に合います。

貴社製品を守るためにも、必ず期限内にパブコメの提出をお願いします。

【PTFE潤滑用添加剤についてのお問い合わせは下記まで】

営業部 営業1課 mail:info@kitamura ltd.jp Tel:(052)803-5151 Fax:(052)803-5190

## PFAS制限等に関するQ&A

**Q：他社のパブコメを閲覧する事が出来ますか？**

**A：閲覧可能です。**

・ <https://echa.europa.eu/registry-of-restriction-intentions/-/dislist/details/0b0236e18663449b>

上記URLにアクセスすると、今までに出されたパブコメを閲覧できます。

ただし、提出者が内容の非公開を選択している場合、詳細の閲覧はできません。

**Q：パブコメは1回しか出せないの？**

**A：追加情報については、何度でも出せます。**

・パブコメの提出件数に上限は設けられていません。ただし重複する内容は出せません。

・EHCAにパブコメを提出すると、Reference No.が付与されます。（メールで送付されず）

提出済のパブコメに情報・データを追加する場合は、Reference No.を記載ののち、情報を追加してください。

**Q：パブコメを出したいが、化学的なデータがない。**

**A：「FCJの意見に賛同する」という意見表明だけでもかまいませんので、提出にご協力ください。**

・FCJのHP パブコメ提出ガイダンスに従ってください

・SECⅢ 設問1で、自社の用途を記載します。自社の用途がある場合は該当箇所を選択します。なければ 自由記載欄に記載します。

**Q：喜多村がKT/KTLの製造を停止する予定はありませんか？**

**A：現時点では、ありません。**

・昨今、海外メーカー等でPFAS製造から撤退するといった動きがありますが、喜多村は可能な限り、供給を続ける予定です。

**Q：使用していたPTFE潤滑用添加剤が突然廃番となり、困っています。**

**A：代替品をご提案いたします。**

・喜多村は幅広いラインナップを取り揃えており、少量サンプルにも対応します。代替品をご検討の際には是非ご用命ください。

# 喜多村の受託粉碎 をご存じですか？

受託粉碎とは？

お客様から材料をお預かりして、  
ご希望の粒子径に加工する事業です。



**お手元に粒子径を調整をしたい粉はありますか？  
その粉、喜多村が粉碎します。**

## ご相談～納品までの流れ

**お打ち合わせ**：目標粒子径や納期の確認、各種仕様の取り決め

どれくらいに粉碎しますか？  
いつまでに必要ですか？



**原料ご支給**：弊社工場までご送付ください

お客様のお手間はここまで

後は喜多村にお任せ

**粉碎・分級**：材料に適した設備で加工します



粉碎機



粉碎品

**製品検査**：粒子径分布、かさ密度、etc.



紙袋梱包 (例)

**梱包・納品**：ご指定の包材で梱包し、お納めします



**お気軽にご相談ください！ TEL：052-803-5151**

不定期連載 西田農園Vol.6

## 玉ねぎ資材でSDGs

営業1課の西田です。紫外線と暑さに加えてジメジメ蒸し蒸しの季節がやってきました。4月～5月は夏野菜と里芋の植え付けのシーズンです。雨が降ろうが熱中症になろうが、気合と根性で毎週末頑張っています。

さて、本日は玉ねぎの話。愛知県は全国4位の玉ねぎ産地で、西田農園でもそこそこの量を作ります。玉ねぎは、畝に黒いビニールをかけ、そこに均等に穴を明け、穴へ苗を1本ずつ植えこんで栽培します。収穫を終えると、畑には等間隔で穴のあいたビニールが残るといいうわけです。

通常はこれを剥がしてそのまま捨てますが、そこはSDGsもといモットイナイ精神。西田農園ではそのままにして、夏野菜栽培に再利用しています。雑草の繁茂と土壌の乾燥が防げ、植穴をあける手間もないので、おすすめです。

### 玉ねぎが採れるまで



11月ごろ、穴に1本ずつ苗を植える。



追肥。苗と苗の間に穴をあけて肥料を流し入れる。しゃがんで立ちで、翌日は筋肉痛。



茎が倒れたら収穫の合図。再利用しやすいように、できるだけビニールの穴を広げないよう収穫。



畑に並べて土を乾かす。乾いたら根と茎をカット。



さらに1週間干してから保存。奥は赤玉ねぎ。残念ながら今年の出来はまいち。

### 玉ねぎ跡地の夏野菜～ これらは何でしょう～



①ビールといえば。英語でも同じ名前。



②日本に入ってきたときの名前は「きよまさになじん」



③実だけでなく葉っぱも佃煮しておいしく食べられる。



(A)雑草？いいえ、野生化した〇〇です。



(B)葉の裏側は鮮やかな紫。道行く人に名前を聞かれる野菜No.1。

### 番外編～これがわかったあなたはすごい～



受託粉体加工、フッ素樹脂 (PTFE) 潤滑用添加剤

株式会社 喜多村

〒470-0162 愛知県愛知郡東郷町春木白土1-242

TEL: 052-803-5151 FAX: 052-803-5190

URL: <https://www.kitamuraltd.jp/> Mail: [info@kitamuraltd.jp](mailto:info@kitamuraltd.jp)

送付先の変更・配信停止ご希望の方は、お手数ですが、上記TELまたはMailにてご連絡ください。